

令和6年度第13回ヨコハマeアンケート

日常生活の移動に関するアンケート

実施期間 令和6年10月11日（金）から10月21日（金）

事業所管課 都市整備局 都市交通課

回答者数 953人（回答率：20.0%）

【参考】eアンケートメンバー数 4,759人（10月11日時点）

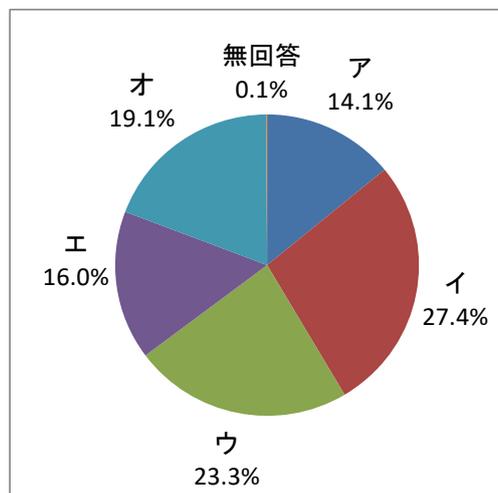
年代別、横浜市内在住・在勤・在学別の回答者構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
横浜市内在住	1 (0.1%)	12 (1.3%)	50 (5.2%)	132 (13.9%)	256 (26.9%)	279 (29.3%)	219 (23.0%)	949 (99.6%)
横浜市内在勤	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)
横浜市内在学	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
計	1 (0.1%)	12 (1.3%)	51 (5.4%)	132 (13.9%)	257 (27.0%)	281 (29.5%)	219 (23.0%)	953 (100.0%)

Q1 自宅から最寄り駅まで歩いて何分かかりますか。 (単一選択)

n = 953

ア	徒歩5分未満	14.1%	134
イ	徒歩5分以上10分未満	27.4%	261
ウ	徒歩10分以上15分未満	23.3%	222
エ	徒歩15分以上20分未満	16.0%	153
オ	徒歩20分以上	19.1%	182
無回答		0.1%	1
		100.0%	953



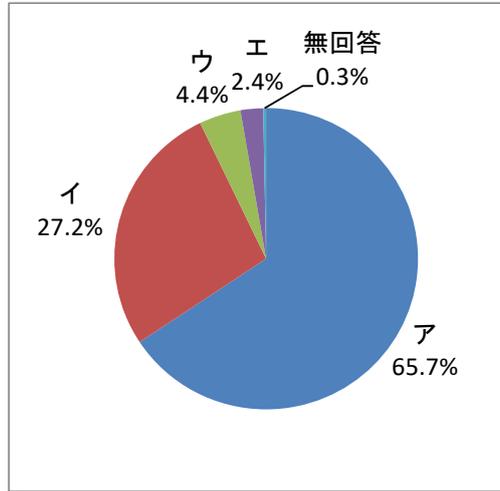
Q2 あなたの家の最寄り駅を教えてください。 ※任意による回答ですので、答えたくない場合は未記入で構いません。 (自由意見)

(市内各駅から回答あり)

**Q3 自宅から最寄りのバス停まで歩いて何分かかりますか。
(単一選択)**

n = 953

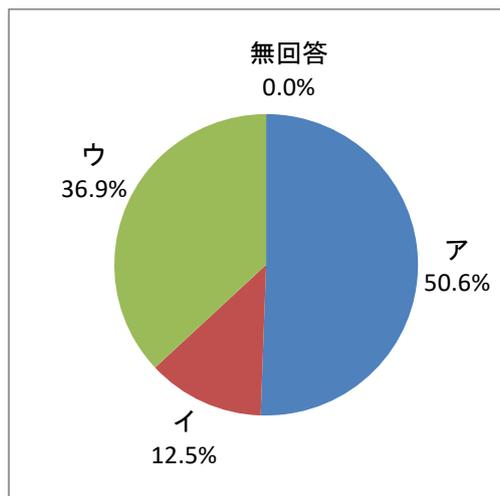
ア	徒歩5分未満	65.7%	626
イ	徒歩5分以上10分未満	27.2%	259
ウ	徒歩10分以上	4.4%	42
エ	わからない	2.4%	23
無回答		0.3%	3
		100.0%	953



**Q4 あなたは、自家用車を持っていますか。
(単一選択)**

n = 953

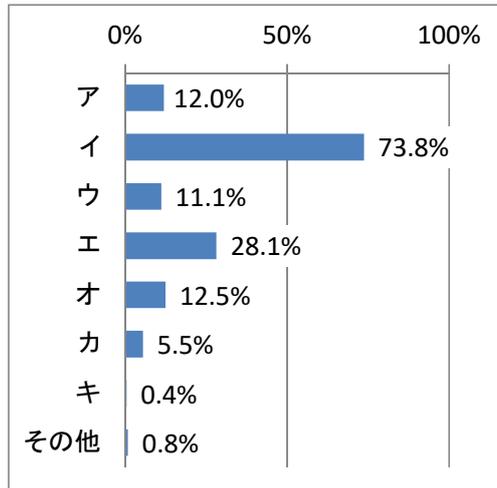
ア	持っている(自分で運転できる)	50.6%	482
イ	持っている(自分は運転できない)	12.5%	119
ウ	持っていない	36.9%	352
無回答		0.0%	0
		100.0%	953



Q5 現在、同居している方をすべて選んでください。
 「ア 同居家族がない(一人暮らし)」を選択した場合は、他の回答は選択しないでください。
 (複数選択可)

n = 953

ア	同居家族がない(一人暮らし)	12.0%	114
イ	配偶者	73.8%	703
ウ	ご自身の子ども(乳幼児・小学生)	11.1%	106
エ	ご自身の子ども(中学生以上)	28.1%	268
オ	ご自身の親	12.5%	119
カ	その他の親族・家族	5.5%	52
キ	友人・恋人	0.4%	4
その他		0.8%	8



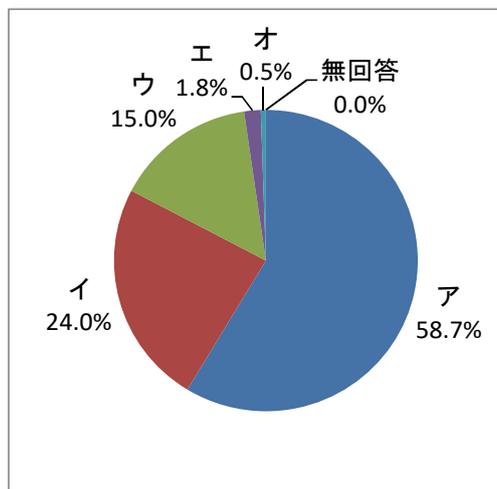
その他(抜粋)

ペット

Q6 あなたが外出(自宅周辺の散歩、ごみ出し等を除く)する頻度を教えてください。
 (単一選択)

n = 953

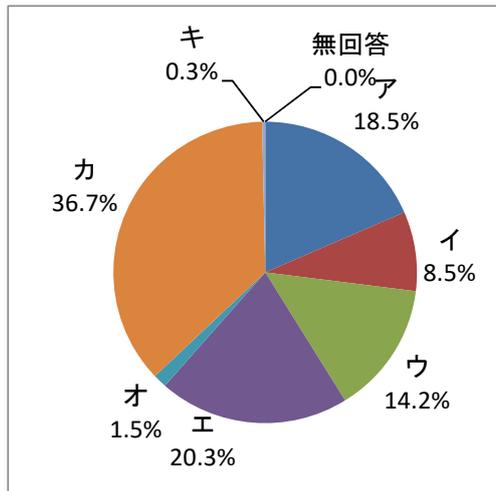
ア	ほぼ毎日(週5回以上)	58.7%	559
イ	週3~4回程度	24.0%	229
ウ	週1~2回程度	15.0%	143
エ	月1~2回程度	1.8%	17
オ	ほとんど外出しない	0.5%	5
無回答		0.0%	0
		100.0%	953



Q7 外出するときに主に利用している移動手段は何ですか。
 (複数当てはまる場合は、最も移動距離の長い移動手段を1つ選んでください。)
 (単一選択)

n = 953

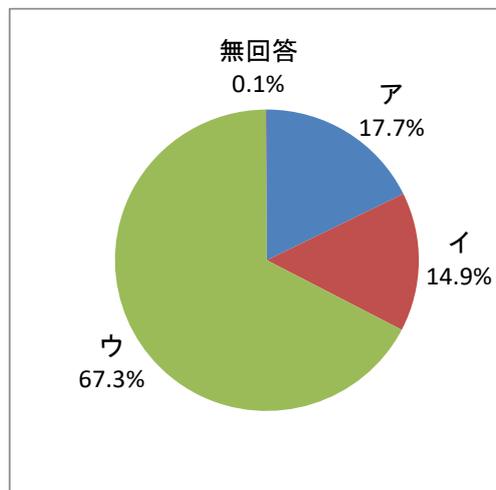
ア	徒歩	18.5%	176
イ	自転車	8.5%	81
ウ	バス	14.2%	135
エ	自家用車・バイク(自分で運転)	20.3%	194
オ	家族などによる送迎	1.5%	14
カ	鉄道	36.7%	350
キ	タクシー	0.3%	3
無回答		0.0%	0
		100.0%	953



Q8 1年前と比べて、外出の頻度に変化はありますか。
 (単一選択)

n = 953

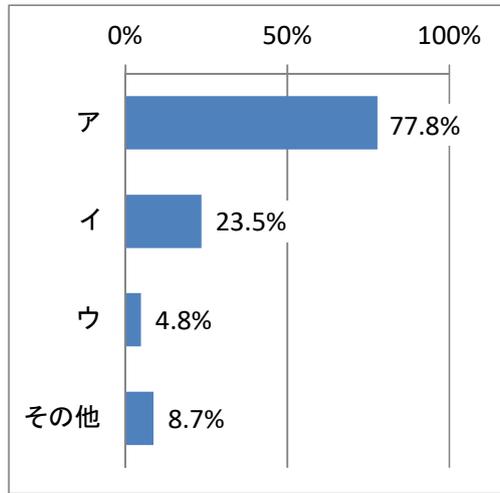
ア	増えた (Q9へ)	17.7%	169
イ	減った (Q9へ)	14.9%	142
ウ	変わらない(Q10へ)	67.3%	641
無回答		0.1%	1
		100.0%	953



Q9 Q8で「ア 増えた」「イ 減った」と回答された方に伺います。その理由は何ですか。
(複数選択可)

n = 311

ア	外出の目的が増えた(減った)から	77.8%	242
イ	外出する体力的な自信が増えた(減った)から	23.5%	73
ウ	外出時の移動手段が変わったから	4.8%	15
その他		8.7%	27



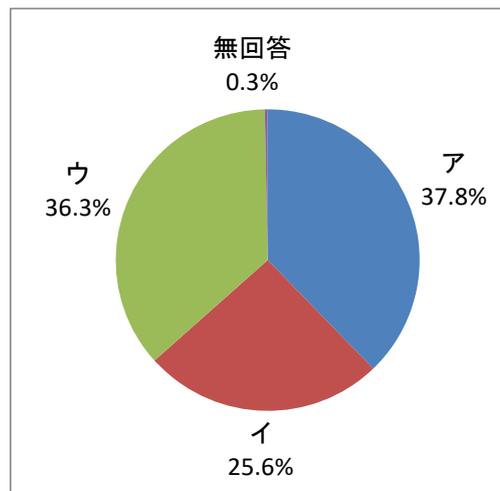
その他(抜粋)

コロナ禍が落ち着いて、イベントが復活してきたため
病気を患い、外出が大変になったため
夏期の酷暑のため

Q10 全員にお聞きます。外出先への移動において困ったり、不便だと感じたりする場面はありますか。
(単一選択)

n = 953

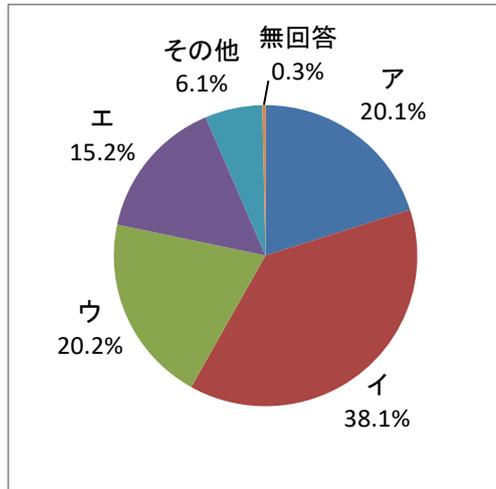
ア	ある (Q11へ)	37.8%	360
イ	今はないが、今後はそうなると思う (Q11へ)	25.6%	244
ウ	ない (Q14へ)	36.3%	346
無回答		0.3%	3
		100.0%	953



Q11 Q10で「ア ある」または「イ 今はないが、今後はそうなると思う」と回答された方にお伺いします。困ることや不便に思う(今後、そうなると思う)のはどこへ行く時ですか。(最もそう思うものを選択してください。)
(単一選択)

n = 604

ア	通勤・通学	20.1%	121
イ	買い物	38.1%	230
ウ	通院	20.2%	122
エ	習い事・娯楽・活動	15.2%	92
その他		6.1%	37
無回答		0.3%	2
		100.0%	604



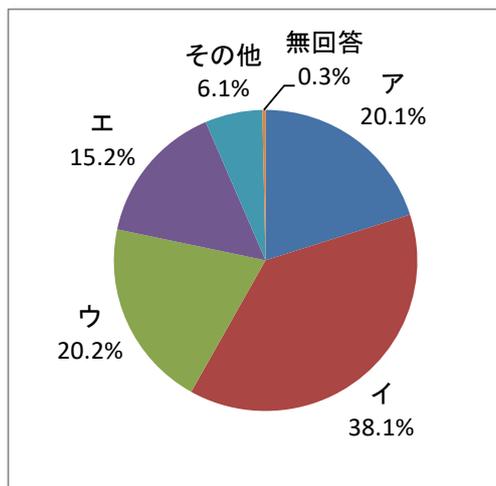
その他(抜粋)

保育園への送迎
親の通院送迎など
銀行など金融機関

Q12 Q10で「ア ある」または「イ 今はないが、今後はそうなると思う」と回答された方にお伺いします。Q11で回答した場所へ行く時の移動手段は何ですか。(複数利用する場合、自宅を出て一番最初に使う移動手段(徒歩を除く)を回答してください。)
(単一選択)

n = 604

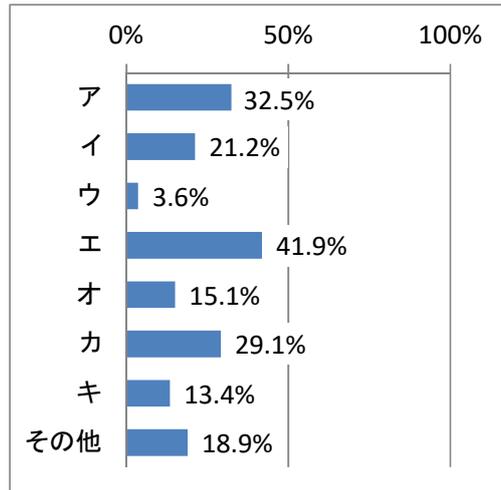
ア	徒歩	19.4%	117
イ	自転車	9.4%	57
ウ	バス	28.5%	172
エ	自家用車・バイク(自分で運転)	20.5%	124
オ	家族などによる送迎	2.3%	14
カ	鉄道	17.9%	108
キ	タクシー	1.5%	9
無回答		0.5%	3
		100.0%	604



Q13 Q10で「ア ある」または「イ 今はないが、今後はそうなると思う」と回答された方にお伺いします。移動手段において、困ることや不便なことについて当てはまるものをすべて選んでください。（複数選択可）

n = 604

ア	自宅から駅・バス停まで歩くのがつらいから	32.5%	196
イ	自分での運転に不安を感じるから(自家用車、バイク、自転車等)	21.2%	128
ウ	運転免許証を自主返納したため、外出が不便になったから	3.6%	22
エ	乗りたい時間帯にバスが少ないから	41.9%	253
オ	到着時間が読めないから	15.1%	91
カ	既存の公共交通機関を利用するの移動が大変だから(乗降が大変、座れるかわからないなど)	29.1%	176
キ	利用料金が高いから	13.4%	81
その他		18.9%	114



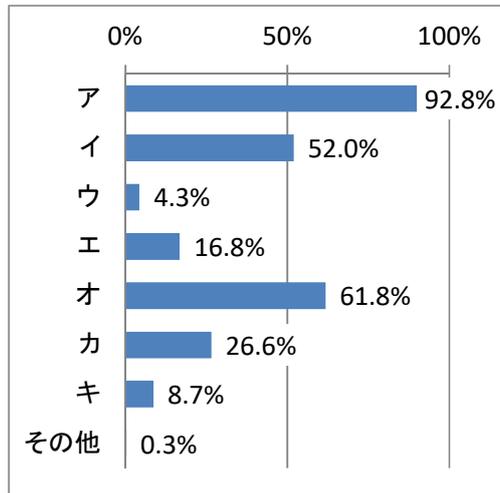
その他(抜粋)

駐車場や駐輪場が不足している。
 鉄道やバスの場合、大きなものや重たいものを運ぶのが大変。自家用車にすると、駐車場が混んでいたり、駐車位置から店舗まで遠かったり、また駐車料金もかかる。

Q14 Q10で「ウ ない」と回答された方に伺います。
その理由は何ですか。
(複数選択可)

n = 346

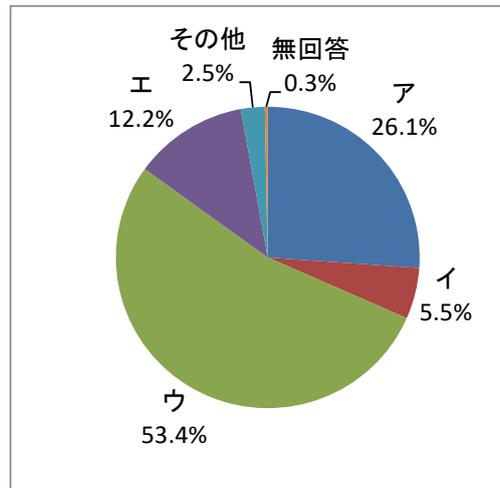
ア	自宅から駅・バス停まで歩けるから	92.8%	321
イ	自分で移動できるから(自家用車、バイク、自転車等)	52.0%	180
ウ	家族が送迎してくれるから	4.3%	15
エ	乗りたい時間帯にバスがあるから	16.8%	58
オ	既存の公共交通機関で十分移動できるから	61.8%	214
カ	時間通りに移動できるから	26.6%	92
キ	利用料金が安いから	8.7%	30
その他		0.3%	1



Q15 全員にお聞きします。
今後、公共交通に最も望むことは何ですか。
(単一選択)

n = 953

ア	自宅から公共交通機関が利用しやすいこと	26.1%	249
イ	乗車時間・待ち時間が短いこと	5.5%	52
ウ	運行本数・混雑度・乗換などの面で快適に利用できること	53.4%	509
エ	料金が安いこと	12.2%	116
その他		2.5%	24
無回答		0.3%	3
		100.0%	953



その他(抜粋)

設問ウの「運行本数・混雑度・乗換などの面で快適に利用できること」を行う場合、運用が大変だと思いが、乗り継ぎである程度の範囲を網羅してほしい。

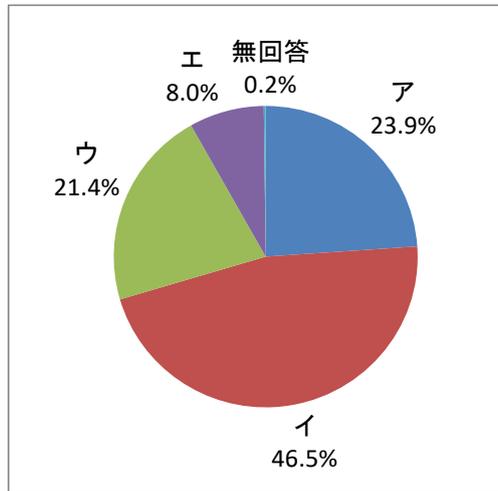
バス降車の際に道路との高低差が大きい場所があり、転倒の危険を感じる。もっと安全・安心に降車できる状態にしてほしい。

ベビーカーでも乗りやすいこと。

**Q16 現在の公共交通にどの程度満足していますか。
(単一選択)**

n = 953

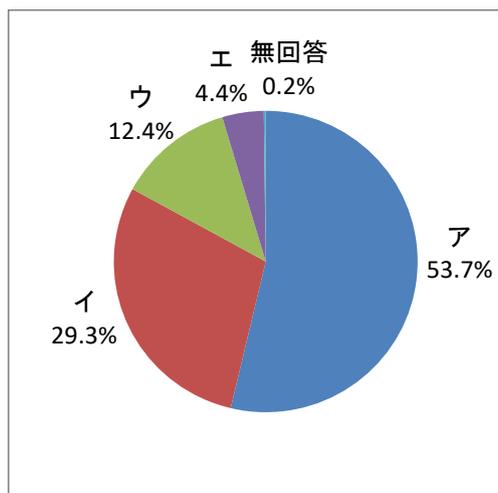
ア	満足	23.9%	228
イ	やや満足	46.5%	443
ウ	やや不満	21.4%	204
エ	不満	8.0%	76
無回答		0.2%	2
		100.0%	953



**Q17 昨今のバスの運転士不足による減便・廃止に不安を感じますか。
(単一選択)**

n = 953

ア	感じる	53.7%	512
イ	やや感じる	29.3%	279
ウ	あまり感じない	12.4%	118
エ	感じない	4.4%	42
無回答		0.2%	2
		100.0%	953



(抜粋)

よく利用するバスについての提案です。バス停まで距離がある場合、路線の長さは2～3Km程度の少人数運搬のミニ路線を開設したらどうでしょうか。運転は自動運転、またはボランティア等による委託になると思います。現在の制度では難しいかもしれませんが、制度は時代に合わせて改正されるべきであると思います。

公共交通はとてもありがたいので存続してほしいです。でも、存続のために技術も体力もない自分にはできることは金銭的にサポートする(利用料金を払うや寄付するなど)以外に何かあるのでしょうか。あれば教えてほしいです。サービスを提供する人材も足りないうえにお金が払えないからという理由でサービスの利用者が減れば、公共交通がなくなってしまうので、なにか手助けになることがしたいです。

私は身体障害者で移動は車椅子を使っています、電車に乗る時、全ての車両に車椅子スペースもしくはベピーカーのスペースを設置してほしいです。この取組はかなり進んでいると思いますが、鉄道会社によってその差があります。駅で乗車する時は駅員のサポートでホームと車両の間に傾斜板を設置してもらっていますが、このサポートの待ち時間について、鉄道会社によってばらつきがあります。

横浜市の予算で運転士を支援するとともに待遇の改善をしてほしい。それにより、公共交通機関が充実し、移動がスムーズに行えるようになると嬉しい。

高齢により、駅までの徒歩時間が長くなってしまった。住宅街と駅を結ぶ循環バスを1時間に1本程度でもよいので走らせてほしい(有料で良い)。タクシーの利用は金銭的な負担、待ち時間が長く不便で利用しづらい。

今後の高齢者の増加に対応し、公共交通の利便性と安全性を高めていくことは大変重要である。そのために地域の実情を調査し、無理なく、効率的で、住民本意による改善になるよう努力してほしい。

安全・快適な移動手段の確保は市民生活にとって欠かせないものです。最近、特に、バスに不便を感じています。運転士不足による減便、路線廃止が拡大していますが、特に、高齢者の移動手段としての公共交通の充実が福祉対策としても極めて重要な課題です。敬老特別乗車証(敬老バス)と併せて公共交通機関への助成など、福祉からの予算措置も必要かと考えます。

横浜市では、昨今のバス運転士不足による減便や路線廃止が大きな課題となっていますが、今後は自動運転バスの導入が期待されています。特に、通勤・通学に利用者が多い駅までのバス運行に対する期待が高まっています。しかし、駅によってはバスロータリーの設備が不十分で、道幅が狭かったり、歩行者との安全な隔離が十分でない場所も多く、自動運転バス運行にとって依然として大きな課題があります。そのため、今後の自動運転バス導入に備え、駅前のバスロータリーの設備を自動運転バスに対応できるよう整備・開発することが、横浜市の発展に大きく寄与すると考えられます。

「横浜環状鉄道」による市営地下鉄路線の拡充。

公共交通には概ね満足している。しかし、労働者不足は今後も続くので、交通行政の対応だけでは無理だと思う。横浜市は広いので、例えば複数の拠点で、コンパクトシティ化を進めて公共交通の整理や効率化を行う等、いろいろな施策と組み合わせて検討してほしい。